

## 家庭で、学校で、地域で考えたい!『18の約束』 ～安全の鍵は「フィルタリング」と「ウィルス対策」そして「人の意識」～

平成24年度の文部科学省委託事業『ケータイモラルキャラバン隊(現:ネットモラルキャラバン隊)』では、鹿児島県、石川県、札幌市にて、日本のインターネット事情や生活&家庭環境等を考慮してオリジナルアレンジした『スマートフォン18の約束(次ページ参照)』を軸に基調講演をさせていただきました。イベント終了後、「PTA活動で使いたい」「教員間で共有したい」「保護者に配布したい」という声のあまりの多さに、嬉しい悲鳴をあげたことを今でも昨日のこのように思い出されます。

ご要望は他の講演先でも同様だったことから、講演を聴かれたことのない多くみなさまにもお読みいただけるよう、本資料を作成いたしました。講演ほど細かい内容や具体例等は掲載できませんでしたが、「18ヶ条」と「ミニ解説」に「チェックシート」を追加して公開させていただきました。さらに、2015年4月には「予備知識」と「参考資料」も追加いたしました。(※なお、文中の「スマホ」は「ケータイ」に置き換えてお読みいただいてもOKです!)

大人の思いだけで作ったルールを一方向的に押し付けると、子供は反発してしまいがち。本資料が、大人の学びや、子供との話し合いの「手引書」としてお役に立てば幸いです。

2015/06/26 最終更新(作成:2013年2月11日)  
安心ネットづくり促進協議会「普及啓発広報委員会」副委員長  
ネット教育アナリスト 尾花 紀子

オフィシャルサイト <http://www.frey.jp/>

尾花紀子アレンジ翻訳版『スマホ18の約束』(ミニ解説&チェックシート付) ※お願い:PDFファイルや各チャートの無断転載はご遠慮ください。 1  
家庭で、学校で、地域で考えたい!『18の約束』～安全の鍵は「フィルタリング」と「ウィルス対策」そして「人の意識」～

## 本オリジナルアレンジ版「スマホ18の約束」について

2012年・年末に米国のニュース番組が紹介、日本でも新聞掲載をきっかけに情報番組で取り上げられ話題を呼んだ「18の約束」ですが、日米にはさまざまな環境の違いがあります。

- 日本では『青少年インターネット環境整備法』により18歳未満の使用する携帯電話へのフィルタリングが義務付けられているが、欧米では自己責任(保護者責任)で管理コントロールすることが前提となっている。
- 欧米では、スマホは「通話機能付き小型パソコン」として意識されているが、写真も音楽もゲームも楽しめる独自に発展したケータイが当たり前だった日本では、「スマートフォンはケータイの進化版」と誤解されがち。
- 学校帰りに塾に向かい、夜遅くまで勉強して帰宅するのは日本の特徴。アメリカは19～20時以降はファミリータイムで、家族の時間を邪魔されたり、他の家族の時間を邪魔することを好ましくないとする文化がある。

上述は一例ですが、原文をベースにこういった違いを加味した上で、母親からの言葉にアレンジしたオリジナルの意識文となっています。背景をご理解の上、ご活用ください。

<ネット教育アナリスト 尾花紀子 Profile> 公式サイト <http://www.frey.jp/> ブログ <http://ameblo.jp/obana-noriko/>  
1984年日本IBM(株)入社。各種コンサルティングや人材育成、プロバイダー事業、子供向け教育ソフト監修他に携わり、2005年フリーのコンサルタントに。同時に、ITのプロと母親との両目線で現状を分析する「ネット教育アナリスト」としての活動も開始し、インターネット教育の専門家として講演・執筆活動の他、監査機関の理事や行政機関の委員等として青少年のインターネット環境作りにも幅広く寄与。テレビ・ラジオへの出演や、NHK教育テレビ・データ放送をはじめとする各種教育コンテンツの監修・指導も行う。著書に、「子どもといっしょに安心インターネット(岩波書店/全3巻)」ほか。

安心ネットづくり促進協議会「普及啓発広報委員会」副委員長  
文部科学省「中央教育審議会」スポーツ・青少年分科会 委員  
文部科学省委託事業「ネットモラルキャラバン隊」実行委員会 副委員長  
内閣府「青少年インターネット環境の整備等に関する検討会」委員  
内閣官房・内閣サイバーセキュリティセンター(NISC)「情報セキュリティ社会推進協議会」運営委員  
一般社団法人モバイルコンテンツ審査・運用監視機構(EMA) 理事 ほか



## 予備知識① スマホは24時間ネット接続の小型パソコン

### スマホは高性能で多機能な「通話機能付小型パソコン」と考えましょう!

※イラスト部分は総務省広報誌2012年4月号特集「スマートフォンってどんなもの?」より

**ツール**

電話の機能をベースにしてメールなどの機能を追加。

ほとんどのスマートフォンよりは画面が小さい。

数字のボタンを押して操作する。

**画面**

パソコンの機能をベースにして電話機能を加えたもの。アプリをインストールすることで機能の追加が可能。

ほとんどの携帯電話の画面より大きく、動画なども見やすい。

画面を指で操作するタッチパネル方式。

**操作**

画面を指で操作するタッチパネル方式。

**その他...**

- ケータイでは見られない(または見づらい)パソコン用サイトが主な閲覧対象
- 写真を撮影すると、撮影場所の位置情報が自動的に記録されるのが初期設定
- アプリの使用中に、個人情報や利用者情報が送信されてしまうこともある
- 操作中でなくても、ネットにアクセスすることがある

※ただし、トラブルはスマホ以外でも起きています。ネットにつながる全ての機器に注意が必要!



パソコン



携帯電話



スマートフォン

**【新たに出てきた課題】**

- ・保護者のお下がり
- ・格安端末(MVNO)
- ・SIMフリー



携帯音楽プレイヤー



携帯型ゲーム機



通信教育会社提供の学習用タブレット

## 予備知識② 学齢や使い方に合った設定が子供を守る

### ケータイ、スマホ、ゲーム機、音楽プレイヤー、タブレット…… 子供に買い与えているのは保護者です!

青少年  
インターネット  
環境整備法  
にある  
大人の役割

**携帯電話販売店の義務<17条>** 18歳未満が使用する携帯電話やスマートフォンには、フィルタリングサービスの利用を条件に販売する。

**保護者の責務<6条>** 子供の発達段階に応じ、利用状況を把握し、適切に利用できる環境を整え、活用能力習得の促進に努める。

**国や公共団体<13条>** 学校教育・社会教育・家庭教育等で、インターネットの適切な利用に関する教育の推進に必要な施策を講ずる。

適切な対応をしてくれる販売店を選び、子供に合った環境で使わせよう

安全な  
利用環境

・悪質なサイトにうっかりアクセスしてしまうのを防いでくれるのが「フィルタリング」  
 ・ダウンロードやメール受信で入ってくる悪意(外からの攻撃)には「ウィルス対策」

= **子供を守る仕組みを導入** + **本体やアプリの設定を保護者がコントロール**

## スマートフォンを使うにあたって(基本)

1

**このスマートフォンは、ママからのプレゼントです。  
でも、スマホを使えば利用料金がかかります。  
そこで、優しいママは(笑)あなたの代わりに  
毎月支払ってあげることにしました。**

**ただし、これから話す約束も守って使うことが条件ね!**

### **18歳未満は、保護者の責任の下で使えることを親子共に忘れない!**

きちんと意識させないと忘れがちな「自分は使わせてもらっている立場」であること。  
見えないお金の流れを考えさせ、大人に向けて金銭感覚を養うのも保護者の役割。

- 保護者が支払っているのに、「自分は誰のお金を使っているのか」を気にせず好き勝手に使える状態にいませんか? まずは、これを変えましょう。何にいくら使ったのか、支払い明細等を親子でチェックするのもオススメです。
- 高校生となり、アルバイトをしながら自分で支払っている子でも、保護者の同意があってはじめて使える年齢。ある程度料金を意識しながら使っているはずですが、どんな使い方をしているか、こっそり覗いたりせず、会話をしながら把握しましょう。

## スマートフォンを使うにあたって(基本)

2

**このスマートフォンには  
設定の変更や何かを購入するときを使う  
パスワードが設定してあります。**

**パスワードが必要になったときは必ず相談すること。**

**もしも、パスワードを知ったとしても  
勝手に使ったり黙って変更したりはしないようにね!**

### **設定や決済に使うパスワードは、最初に設定して渡すのがオススメ!**

**子供にパスワードを設定させないほうがいいのには、理由があります。**

- パスワードは、携帯電話の各種設定や変更、サービスの代金支払い等に使います。それらを子供が自由に操作できてしまう状態は、安全な利用環境とはいえません。
- 「必要なら言って」と伝え、保護者が都度入力する方法をとれば、会話をしながら子供の利用実態も把握できます。いつでも気軽に相談できる親子関係を築きましょう!
- 成長に応じ、ブログやつぶやきを書いたり、コミュニケーションをするための会員IDやパスワードを自分で管理させ、18歳以降の使い方を学ばせるのもいい方法です。

## 通話について(基本)

3

**これはスマホだけれど  
あなたとの連絡用の「携帯電話」としてプレゼントしました。  
だから“ママ”や“パパ”からの電話は  
無視しないで必ず出ること!  
もちろん「電話」なのだから、知っている人からかかってきたら  
きちんと対応しなきゃダメですよ。**

### ケータイ世代の新入社員は、電話対応が苦手!?

- 将来、電話対応できない社会人にしないために、今のうちから教えてあげてください。

### 安全のために持たせるなら、充電切れにならないよう電池を大切に!

**Y**と圏外とでは、どちらが電池の消費が早いでしょう?⇒ 答え:圏外

- いざ!というときに電池がないと役に立たないのがスマートフォンやケータイ。  
圏外だからとゲームや音楽を楽しんでしまうと、驚くほど早く電池がなくなります。  
肝心なときに電池切れにならないよう、外での使い方を子供と一緒に考えましょう。

## 使用時間について(基本)

4

**翌日学校がある日は夜 \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ (原文は7時半)に  
週末は夜 \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ (原文は9時)に、「リビングの充電器に戻すこと。  
固定電話で「夜分遅くに申し訳ありません」と  
言わなければならないような時間帯に  
急用ではない電話やメールはやめましょう。  
相手の状況や時間を配慮して使える感覚を養えば  
将来必ず役に立つからね!**

時間設定については、学齢、お稽古事・部活・塾の時間、家庭環境などそれぞれの事情を考慮して、友達とのやり取りが関係しているので、学校や地域等で基準を設け、みんなで心がけることも重要。

### 相手の状況を想像できる思いやりのあるコミュニケーションを!

- 「返信がすぐに来ない!」「既読がついたのに反応がない!」とイライラする子もありますが、友達の状況を考える習慣が身についていないと大人になってからが心配です。
- 「今塾じゃない?」「お風呂かもよ」「読めても書けないときってあるよね」等と言葉をかけ、見えない相手を思いやり、事情を察する力をつけるための手助けをしてあげましょう。

## 学校生活について(基本)

5

**スマホを学校に持って行ってはダメ。**  
(学校が「校内使用禁止」の場合は「使ってはダメ」に変更)  
**友達と一緒にいるときは、メールではなく会話をしなくちゃ。**  
**人といろいろな会話をすることで**  
**身に付くことがいっぱいあるのだから。**

なお、スマホは「遊び」で使える機能やコンテンツが多く、学校に持ち込む連絡手段としてはあまり適さないと判断して、従来のケータイは持込可でもスマホは禁止としている学校もあります。

### **リアルなコミュニケーションが苦手な子にたくない!!**

- メールやネット上の文章ならやり取りできるけれど、面と向かって話すのは得意ではない……という子も少なくありません。スマホやケータイがあれば、学校にいる時間も外部の友人・知人とやり取りができてしまい、学校の友達が減っていく要因にもなりかねません。学校では、友達・先輩・後輩・先生とのリアルな会話を最優先するよう心がけさせましょう。
- 子供の将来にはアナログなコミュニケーション力が不可欠、今準備すれば間に合います。

## 取り扱いについて(責任)

6

**もし、トイレや床などに落として壊してしまったら**  
**それはあなたの責任です。**  
**修理や取替えの費用を払うのはあなたです。**  
**誕生日や入学・卒業のお祝い、お年玉、お小遣いや**  
**お手伝いのお駄賃などを貯めて払うことになるでしょう。**  
**だから、使うときは常に注意を怠らないこと。**  
**気をつけていても起きることがあるのだから。**

### **修理補償や盗難・紛失時買い替えサポートなどのサービスがあります!**

- 小中学生であっても(高校生はなおさら)、使うからには責任を持たせることは大切です。でも、どんなに気をつけていても起きてしまうことがあります。そういった万が一の際にも安心できるサービスに加入しておきましょう。子供の負担も最低限で済みます。
- ただし、費用が生じた場合はしっかり払わせましょう。保護者が立て替えて、分割で返させる方法もOKです。責任を取ることは大人への重要なステップ、甘やかしは禁物です。

## コメントや書き込みについて(モラル)

7

人をだましたり、馬鹿にしたいするために  
このスマホを使わないこと。

誰かを傷つけるような会話に加わるのもダメ。

友達と仲良くすることは大切だけれど  
トラブルの渦に巻き込まれるような言動は  
絶対にしないように!

8

相手に面と向かって言えないようなことは、  
メールでもつぶやきでもチャットでも言わないこと。

9

相手の親がいるときに言えないようなことは、  
メールでもつぶやきでもチャットでも言わないこと。

## 現実社会もネットの中も、やってはいけないことは同じ

### 「悪口」「仲間はずれ」「いじめ」「犯罪予告」は、ネットでもダメ

#### ① そもそも、誹謗中傷など悪意のある書き込みは禁止されています

正しい運営をしているブログやコミュニティサイトの利用規約には、「誹謗中傷の禁止」  
が必ずはっきりと書かれています。これは、ネットを利用する上でのモラルでもあります。  
リアルな会話でも、ネットの上でも、言葉の暴力を振るっても平気な人にならないよう、  
相手を思いやる気持ちを持って使わせましょう!

#### ② 不用意な書き込みや感情任せのやり取りが、トラブルの元凶になることも

書いていいことと悪いことの判断をしない子、できない子が増えています。  
ネットへの投稿も、コミュニケーションアプリでのメッセージも、メールのやり取りも、読む  
人を考え、一時の感情に走らず、考えて発信するクセをつけ、トラブルを防ぎましょう!

#### ③ たとえ冗談でも、犯行予告まがいの書き込みやメールは犯罪です

匿名なのでバレないだろうと違法行為や犯行予告のような投稿をして、書類送検される  
ケースも起きています。たとえ冗談でも、それが小さな子どもであっても、許されません。  
些細なことでも、人をだますような言動に気づいたら、一言注意してあげましょう!

## サイト閲覧について(危機回避)

**10** アダルト系や出会い系だけでなく、危険な仕掛けがあるサイトへのアクセスもブロックしてくれるのがフィルタリング。だから「コソコソ見よう」とか「何とか外そう」なんて考えないこと。検索するなら堂々と見られる情報にしましょう。もしも、必要なサイトが見られなくて困ることがあればいつでも相談してね。

### 18歳未満の使用機にはフィルタリング設定が義務付けられています!

- フィルタリングの制限レベルはスキルに応じて数段階ある上、保護者が調整することも可能です。子供と会話をしながら年齢や使い方に応じた設定をしてあげることが大切です。
- 携帯電話会社のフィルタリングシステムを通らず、直接ネットに接続してしまうのがWi-Fiと呼ばれる無線LAN。スマホは本体にフィルタリングアプリを導入・設定することも忘れずに。
- フィルタリングは「有害なサイト」へのアクセスを防止するもので、必要なサイトが使えないのは意味がありません。18歳以降に安全に使えるよう、少しずつ緩めて練習させましょう。

※「LINE」はEMA認定を受け、2015年4月より「+EMA」のフィルタリングを設定したまま利用することが可能になりました。

## 正しい利用について(マナー)

**11** 公共の場では“電源オフ”“マナーモード”等、指示に従うこと。乗り物の中だけでなくレストランや映画館も、それから、誰かと会話しているときにも気を使いましょう。スマホを持ったせいで「平気で失礼なことをする子」にはならないでね。

### 子供は身近な大人を見て学びながら育ちます

「ケータイばかり触ってないで……」と叱る側が目の前でずっと使っている子供たちは言われていることに「矛盾」や「大人の身勝手」を感じます。

### 正しい使い方ができる保護者が賢く使える子供を育てます

子供の目に飛び込んでくる大人の“マナー違反”や“モラル違反”は、記憶に新しいうちに「ああいう使い方はダメよね」等と会話しながら正しましょう。規範意識を育てるのは、身近な大人の役割です。日ごろの心がけを!

## ネットの大きさと怖さについて(身を守る)

# 12

あなたの、あるいは友達(一部も含む)の写真を撮ったりそれを送ったり受け取ったりしないこと。<法律違反※>

思春期には、性的なことにも興味が出てくるでしょう。でも、万が一にでもそれがネットに流れたらこれからのあなたの人生が台無しになってしまうこともあるのです。

ネットの世界はとんでもなく広大で、その力はあなたが想像するよりはるかにパワフル。一瞬でも流れてしまった写真や風評を完全に消し去るのは不可能だということを、くれぐれも忘れないで!

### 不適切な投稿や性的な写真等で将来や夢を台無しにしないために

- **公開性**：ネットは公開メディア、「友だちしか見ていない!」という甘い考えは捨てること。
- **コピー・転用**：文章も写真も簡単にコピーでき、誰にいつどう使われるかは制御不能。
- **追跡性**：「ネットの匿名性」は見た目だけ、技術的に割り出し可能な上、誰が何をしたか知る人から漏れることも。忘れてもらえない怖さを認識し、後悔しない使い方を。

※18歳未満の裸や下着姿の写真は「撮る」「送る」「所持する」「公開する」いずれも違法行為。正しく知って正しく使おう!

## 写真やビデオの撮影について(その他)

# 13

「とにかく、記録しておこう!」と何でもかんでも写真や動画に撮ろうとしないこと。記録よりも記憶のほうが心に長く残ります。自分自身が体験することを大切にしようね。

① スマホで撮った写真に自宅の位置が記録...



② 位置情報が入ったまま公開



③ その位置情報から撮影場所が...



2つの  
防止策

写真アプリの設定を変更  
位置情報付加の確認画面で  
「同意しない」を選択する

スマホの写真ファイルに記録される位置情報! 悪用されないように考えながら使おう

※自撮り写真による被害やトラブルが増えています。撮った写真を安易にネットに載せたり、誰かに送ったりしないで!!

## スマホとの付き合い方について(その他)

# 14

**スマホは生きているパートナーでもなし  
あなたの体の一部でもありません。**

**だから、時にはスマホを置いて出かけてみましょう。  
スマホがなくても安全に生活できるようにならなきゃね。**

**それと、スマホで得られる膨大な情報や流行に  
振り回されないように。**

**スマホがないと取り残されると不安に思うようではダメ。  
必要なことは、スマホ以外からも十分手に入るのだから!**

### ストレスはネットトラブルの元凶にも! 一方的に怒らず、子供と向き合っ

- 現実のコミュニケーションでは満たされない「反応」が嬉しくて時間を忘れてのめり込み、学業・仕事・育児等の生活に支障をきたしてしまう人が増えています。でも、本来だったらつながらなかつたはずの人と繋がってしまうことによるストレスを感じる人も増えています。
- また、ネット上の情報が気になり、常に最新情報を得ていないと不安になってしまう人も。
- 上手にコントロールしながら賢く使う力を養うと共に、リアルなコミュニケーションも大切に!

## コンテンツについて(その他)

# 15

**同世代の仲間が聴いている音楽だけではなく  
あまり聴かない新たなジャンルの曲もいろいろ試聴してみましょう。**

**クラシックもいいかもしれません。**

**こんなにいろいろな音楽にアクセスできる恵まれた世代なのだから  
それを活かして見識を広げましょう!**

ただし、新しい定額制音楽配信サービスが続々登場する今、曲の選択に必要以上の時間を費やさない意識が不可欠です。

# 16

**ゲームばかりに夢中になってはダメ。  
でも、時々、ワードゲームやパズルなど、  
脳トレ系のゲームで頭の体操をするのはオススメよ。**

なお、ゲームサイトへのアクセスや、ゲームアプリのダウンロードには以下の注意が必要です。

- 有料コンテンツを利用する際の金額等について、話し合っ
- 同意事項や注意書きをよく読んでダウンロードするのはもちろん、悪質なアプリによる不正アクセスやウィルス等の被害を防ぐために、ウィルス(セキュリティ)対策を行いましょ

「年齢に応じた月額課金上限額」「一定金額に達したら利用状況を通

## スマホに依存しないために(その他)

# 17

スマホ(下)ばかりを見ていないこと。  
顔を上げて、身近に起きていることを見たい聴きたい感じたいしましょう。

窓の外を眺めたり、鳥のさえずりを聴いたり、  
生活の中で出会う人と会話をしてみたいすると  
新しい発見や気づきがありますよ。

また、「気になることはすぐ検索」ではなく  
まずは自分であれこれ考えてみる。  
これも、あなたの成長にとって大切なことです。

**意識が画面に集中→視界は狭まり音にも鈍感に!**

「徒歩」も「自転車」も事故が急増中、ながら操作はNG!  
操作するなら邪魔にならない安全な場所に立ち止まって

周囲の危険に気づきにくく、悲鳴をあげても聞こえない!  
夜道の帰る連絡は、抑止効果が働くこともある「通話」に



## 約束を守れなかったときには(その他)

# 18

あなたがこの約束を破るような使い方したら  
このスマホを一時預かります。  
そして、じっくり話し合います。

内容を見直したり、フィルタリングを調整したり  
約束を守りながら使えるように  
工夫なおせばいいのです。

安全に賢く使えるスマホユーザーになるために、  
一緒に学び、考え、取り組みましょうね!

ルールは、常に子供と向き合い対話をしながら  
成長と必要性に応じて柔軟に変更してあげましょう。

窮屈な規則で縛り付けるより、モラルとマナーを守りながら  
安全に使えるように導くことが大切です!



## みんなでチェック！「どれくらい知ってる？できる？」

**安全に使うには、これらを「知っている」ことが大切！でも…知識に留まらず、実践できる「技術力」「判断力」「責任力」「自制力」が備わっていてこそ、賢く安全に使えるユーザーとなりうるのです♪**

- 「知っている」「わかっている」ことは[知識]にチェック！
- 「実際にやっている」「自分の力でできる」なら[実践]にもチェック！

※印はスマホ以外の機器でも実践したい共通項目

**自分ではできない年齢・知識の子供の場合は、保護者と一緒に頑張って取り組みましょう。**

**いろんなことができるケータイやスマホ、自分をしっかりコントロールできますか？ ※**

知識 | 実践

- 家族、友だち、先生などとの、リアルなコミュニケーションを大切にする
- 食事、宿題、登下校など、自分のすべきことを優先させ、スマホはその次に
- 使っていないときは手から離す(例:食事中・入浴中は部屋に置いておく)
- 歩きながら、自転車に乗りながら、使わない(スマホ以外に注意がいかなず危険！)

**フィルタリングについて、正しく知っていますか？安全に使えていますか？ ※**

知識 | 実践

- ケータイもスマホも、18歳未満が使う場合はフィルタリングを設定する義務がある
- 設定レベルは数段階あり、年齢や使い方に応じ保護者が調整することもできる
- ネットにつながるゲーム機や音楽プレイヤーにも、フィルタリング設定ができる
- 無線LAN(Wi-Fi)でネットを使うなら、フィルタリングアプリの導入・設定が不可欠
- 機械的に判断するフィルタリングは万全とはいえないので、常に注意を怠らない

**ウイルス感染の可能性もある高性能なスマホやタブレット、自分で危機管理できますか？**

知識 | 実践

- セキュリティ(ウイルス)対策ソフト(アプリ)を導入し、正しく設定する
- パターンファイル(ウイルスを定義するファイル)を常に最新の状態に保つ
- 基本ソフト(OS)も通知が届いたらすぐに更新し、常に最新の状態に保つ
- 送信者に心当たりがないメール(含:添付ファイル)は、開かずに削除する ※
- 怪しげなWebサイトやコンテンツにはアクセスしない、利用しない ※
- アプリは信頼できるものだけを利用し、ダウンロード時は同意事項を必ず確認

**その他、スマホを使うのなら知っておきたいこと**

知識 | 実践

- 写真に記録されるGPSの位置情報(ジオタグ)で場所が特定されるのを避けるには、カメラアプリの設定を変更するか、撮影時に「位置情報付加に同意しない」を選ぶ。
- LINEなどの無料通話アプリで、見ず知らずの人から勝手に探されないためには、自分を見つけてもらう機能(アプリにより名称が異なる)をオフにするとよい。